

食の未来づくり運動

私の宣言

若手生産者のやる気を応援すること!
(杉並区 ぱっちゅん)

計画的に買い物や献立を考え、フードロスをなくすように心掛けている。
(小金井市 なかゆう)

- 1 食料自給率の向上 (食費の5割以上は東都生協の商品を利用し、食卓から日本の農業を応援しよう)
- 2 日本の農業を元気に (持続可能な社会に向けて)
- 3 持続可能な社会に向けて

「JAやさと 米作り体験」～田植えから収穫まで



「米作り体験」は、1989年、JAやさとの協力により「無農薬実験田企画*」としてスタート。新型コロナウイルス感染症の影響で2年間中止しましたが、今年は5月15日に田植えができました。参加者は、例年よりも多い29家族・76人でした。

5月29日と6月12日の主な仕事は、草取り。ここで登場したのが、「MOGMOG」3月・4月合併号でも紹介したアイガモロボです。ただ、稲が育った6月の草取りではアイガモロボは使えないため、手作業中心。一部、手押し式草取り機を使用しました。



田植え風景とアイガモロボ(左下)

草取りは、稲作の中でも一番の重労働ですが、品質や収穫量



に大きく影響するため、とても重要です。今回の体験でも草取りは4回。

途中、網を利用して生き物調査も実施。JAやさとの柴山さんが図鑑を片手に生き物を調べ、短時間でしたが、学びもたくさんありました。農薬を使わない安全な田んぼだからこそこの調査です。その他、サニーレタスやにんじんの収穫体験、直売所の見学や買い物など、楽しい企画が盛りだくさん。参加者からは「米作りの大変さがよく分かった」「稲や雑草について、子どもの気付きや発見に役立つと思う」と感想がありました。

秋に向け、草取り、稲刈り・脱穀、そしてお楽しみの収穫祭と全8回を予定。季節の移ろいを感じられる、楽しく有意義な企画にしていきます。

※化学合成農薬・化学肥料・除草剤不使用で、極力機械を使わない米作り

第3回 商品ふかぼり交流会 (オンライン) 報告 (6月24日開催)

商品ふかぼり交流会は、東都生協共生会(東都生協の取引先から成る組織)主催の企画で、今年度は10回開催します。

事前に届いたテーマ商品を試食し、メーカー担当者から商品のこだわりや熱い思いを聞き、アレンジレシピの紹介など楽しい交流会となりました。参加者からは「買うならここにしようと思った」「交流会はとてもいい」などの感想がありました。開催案内は、組合員活動情報紙「ウォ」をご覧ください!



- 〈Aチーム〉(有)須黒食品、(株)鎌倉ハムクラウン商会
 - 〈Bチーム〉(株)タケイ、三菱食品(株)〔(株)スープストックトーキョー〕
- 各チーム13人、計26人の組合員がオンラインで交流。

(有)須黒食品

「たんぱく質は『きぬ』より『もめん』の方が多い」「油揚げは、焼く前に2分ほどレンジでチンするとふくらんでおいしい」などの豆知識もたっぷり!



Q:油揚げに使用する油は入れ替える?
A:毎週入れ替えをし、1日1回ろ過して良い油を使用しています。

(株)タケイ

「国産有機大麦若葉青汁」について、知らないことが盛りだくさんでした。
Q:栄養素は熱を加えると壊れる?
A:水溶性ビタミンなど、熱に弱い栄養素も一部あります。60度前後のお湯で温かくして飲むのがお勧めです。



(株)鎌倉ハムクラウン商会

「鎌倉ハムって何?」「鎌倉ハムクラウン商会の歴史(創業60周年)とこだわり」が紹介され、「国産チルド原料肉使用」「発色剤、保存料などの食品添加物や7大アレルギー不使用」など、組合員の要望に真摯に応え、安全・安心を重視していることが、よく分かりました。



三菱食品(株)〔(株)スープストックトーキョー〕

「カウンターで女性がスープをすすりほっとしている。特に女性は、結婚、出産、転職などライフスタイルの変化と共に食事シーンが変わる中で、「家でもスープを!」と、冷凍スープ専門店「家で食べるスープストックトーキョー」が登場しました。今回は「海老のフレンチカレー」「緑の野菜の冷たいミネストローネ」の2品で意見交換。



今月のつづき

産地の方とオンラインで交流した際、作物によってプランター菜園と畑での水やりの時間や方法が違うことを教わりました。土の下でも暑さを感じるため、夏場は朝に水やりをすると日中の気温によって水温が上昇し、根腐れを起こす可能性があるため、夕方の水やりがいいそうです。そろそろ朝の水やりにしても良い季節になったでしょうか。(S.N.)

お問い合わせ 組織運営部
☎ 03(5374)4756
月曜～金曜：午前9時～午後4時
E-mail: kumikatsu@toho.coop
〒156-0055 東京都世田谷区船橋5-28-6 吉崎ビル4階

産地直結ひとすじ。いちばん頼れる生協に。

今月の表紙:アキアカネは赤トンボとも呼ばれ、季節によって長距離を移動します。

